

第10回 こっころイクボス表彰

島根県では平成27年度、部下の仕事と子育ての両立を支援する上司を表彰する「こっころイクボス表彰」制度を創設し、「イクボス」として、特に優れた取り組みをしている方に対して知事表彰を行いました。今回表彰された4名のうち、建設業2社の受賞者を紹介します。

●イクボスとは

部下の仕事と子育ての両立を支援し、かつ業務効率を上げるなどの工夫をしている上司のことを「イクボス」と言います

●応募資格

- (1) こっころカンパニー認定企業
 - (2) 市町村
 - (3) 経済団体
- 上記3者のうち、いずれかの者から推薦を受ける
県内企業の経営者又は管理職



受賞者紹介

實重正樹さん (アサヒ工業株式会社)

- ・個人面談をし、子育て支援制度を利用しやすい風土づくりに努めている
- ・子の看護休暇(子ども1人当たり5日/年)の有給化
- ・中学校就学前の子を持つ従業員が利用できる学校行事休暇(有給休暇)を設けている
- ・情報共有ができる仕組み作り、誰かが休んでもお互いにフォローできる体制にしている
- ・社内で行くワークライフバランスの研究会を開催
- ・自ら、自治会活動やPTA会長など地域活動に参加し、部下にも参加を勧めている
- ・自ら子育てに積極的であるため、従業員も遠慮なく子育て参加できる

優れた取り組み

古志野純子さん (株式会社長岡塗装店)

- ・きめ細やかな配慮がなされた制度作り、利用促進
- ・子どもの看護休暇5日間(特別有給休暇)を30分単位で取得できるようにしている
- ・定時退社はもちろん、部下に事情を説明し堂々と休暇を取る
- ・育児中世代を応援してくれる高年齢社員を大切にしている
- ・イクボスのモデル的存在、部下からの評価が高い
- ・資格試験を奨励し、上質な仕事の促進を図っている
- ・社員全員が仕事とプライベートの両方を充実させるように、積極的に推進する



ごあいさつ

島根県健康福祉部長 藤間 博之

皆様には、平素より健康福祉行政の推進に、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、島根県では仕事と子育ての両立ができる環境づくりを進めるため、前年度、「こっころイクボス表彰」制度を創設し、先月、「イクボス」として部下の子育てを応援しながら、業務効率を上げるために様々な取り組みを実践されている四名の方を知事より表彰いたしました。

本県では、昨年十月に策定した「島根県総合戦略」において、「子育てしやすい活力ある地方の先進県しなめ」を目指すこととしていますが、そのためには、官民一体となって、子育てしやすい職場環境をつくっていく必要があります。受賞者の皆様には、今後とも他の模範となるような取り組みを推進していただくことを期待するとともに、皆様のますますのご活躍を祈念してご挨拶いたします。

ワークライフバランスについて 社員全員で考える



受賞者 代表取締役 實重 正樹 さん

Asahi アサヒ工業株式会社

〒690-0023 松江市竹矢町1343-1
TEL (0852)37-1077

30分単位で取れる子の 看護有給休暇(高校卒業まで)



受賞者 常務取締役 古志野 純子 さん



株式
会社

長岡塗装店

〒690-0048 松江市西嫁島1-2-14
TEL (0852)26-1641

建設
興業
タイムス

発行所

建設 興業タイムス社

松江市嫁島町10-7
WEEDビル3F
TEL 0852-21-9047(代)
FAX 0852-21-9049

西部支局

浜田市三隅町河内1277-2
TEL・FAX 0855-28-1630

購読・無料試読
お申し込みは

電話

0852-21-9047

FAX

0852-21-9049